

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年2月6日(2020.2.6)

【公表番号】特表2019-504024(P2019-504024A)

【公表日】平成31年2月14日(2019.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2019-006

【出願番号】特願2018-532419(P2018-532419)

【国際特許分類】

A 6 1 K	33/10	(2006.01)
A 6 1 P	13/04	(2006.01)
A 6 1 P	13/12	(2006.01)
A 6 1 P	13/10	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/194	(2006.01)
A 6 1 K	31/198	(2006.01)
A 6 1 K	31/401	(2006.01)
A 6 1 K	9/20	(2006.01)
A 6 1 K	9/14	(2006.01)
A 6 1 K	9/48	(2006.01)
A 6 1 K	47/38	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	33/10	
A 6 1 P	13/04	
A 6 1 P	13/12	
A 6 1 P	13/10	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 6 1 K	31/194	
A 6 1 K	31/198	
A 6 1 K	31/401	
A 6 1 K	9/20	
A 6 1 K	9/14	
A 6 1 K	9/48	
A 6 1 K	47/38	

【手続補正書】

【提出日】令和1年12月18日(2019.12.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) シスチンをチオール-ジスルフィド交換して混合ジスルフィドを形成可能であり少なくとも1種類の薬学的に許容し得る還元剤を含有する、治療効果のある量の第1の成分と、

(b) クエン酸のアルカリ金属塩、クエン酸のアルカリ土類金属塩および重炭酸ナトリ

ウムからなる群から選択される少なくとも1種類の治療効果のある量の尿アルカリ化剤を含有する、治療効果のある量の第2の成分とを含み、

第1の成分および第2の成分は均一混合物を生成する医薬組成物。

【請求項2】

請求項1に記載の組成物において、前記還元剤はチオール部分およびアミノ酸部分を含む組成物。

【請求項3】

請求項2に記載の組成物において、前記アミノ酸はグリシンである組成物。

【請求項4】

請求項1に記載の組成物において、前記還元剤はチオプロニンおよびペニシラミンからなる群から選択される組成物。

【請求項5】

請求項4に記載の組成物において、前記還元剤はチオプロニンである組成物。

【請求項6】

請求項1に記載の組成物において、前記クエン酸のアルカリ金属塩またはアルカリ土類金属塩は、クエン酸カリウム、クエン酸ナトリウムおよびクエン酸マグネシウムからなる群から選択される組成物。

【請求項7】

請求項6に記載の組成物において、前記尿アルカリ化剤はクエン酸カリウムである組成物。

【請求項8】

請求項1に記載の組成物において、該組成物は丸剤、錠剤、粉末剤、カプセル剤およびトローチ剤からなる群から選択された形状である組成物。

【請求項9】

請求項1に記載の組成物において、該組成物はさらに第3の成分を含み、第3の成分は該組成物に遅延放出特性を付与する組成物。

【請求項10】

請求項9に記載の組成物において、第3の成分はヒドロキシプロピルメチルセルロースである組成物。

【請求項11】

請求項1ないし請求項10のいずれか1項に記載の組成物において、腎結石疾患、膀胱結石疾患または尿管結石疾患を治療、疼痛緩和または予防に使用するための組成物。

【請求項12】

請求項11に記載の使用するための組成物において、前記疾患はシスチン尿症であることを特徴とする組成物。

【請求項13】

請求項1に記載の組成物を含む医薬品において、該医薬品はさらに、

(a) 第1の成分を含有する第1の要素と、

(b) 第2の成分を含有する第2の要素とを含み、

(1) 第1の要素は任意で薬学的に適するコーティング剤で被覆された固形構造であり、または第1の要素は任意で内部に第1の空間を画成する耐酸性の第1の固形剤皮を有し、

(2) 第2の要素は任意で薬学的に適するコーティング剤で被覆された固形構造であり、または第2の要素は任意で耐酸性の第2の固形剤皮を有し、ならびに、第1の要素および第2の要素はこれらの要素の間に第2の空間を画成し、第2の空間は第2の成分を包含する、

というさらなる条件で第1の要素は第2の要素内に完全に封入されることを特徴とする医薬品。